取扱説明書

ベルト・サンダー20 П 品番:#36546100 型式:C-3520A

- ①本機とコンプレッサーの間に、エアフィルター・レギュレター・エアルブリケータ (3点セット) を取り付けて下さい。
- ②39、エアインレットに、ゴムホースを取り付け、クイックカプラを取り付けて下さい。直接、39、エアインレットにクイッ クカプラを取り付けると振動によりカプラが外れ、ケガを負う恐れがあります。 ③使用前に、ゴムホース先端のカプラ部より、タービン(スピンドル)油(#60)を数滴注油して下さい。
- ④1,プーリーブラケットを、13,ガードボデー側にロックされるまで押し込んで下さい。
- ⑤ 7 、 ベルト(サイズ: $20\times520\,\mathrm{mm}$)を2A、アイドルプーリーと、9、ドライブプーリーの中央にはめ込んで下さい。 ⑥ 14、テンションバーを押すと、1、プーリーブラケットのロックが解除されます。 ⑦ 11、六角ボルトを緩め、13、ガードボデー部の角度を調整して下さい。調整後、11、六角ボルトを締め込んで下さい。

- ⑧29、始動レバーを押すとベルトが回転し、離すと止まります。
- ⑨使用後は、ゴムホース先端のカプラ部より、タービン (スピンドル)油 (#60)を数滴注油して、約10秒程度空回転して下 さい。オイル注油を怠ると、本機内部に錆が発生し、故障の原因になります。

2,注意事項

△警告(この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う危険性のあるもの。)

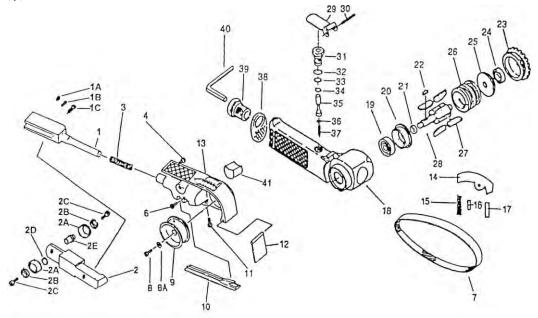
①588kPa(6kg/cm²)以上の空気圧で本機を使用しないで下さい。

- ②本機への給油に、ガソリン、灯油等の可燃性オイルを絶対に使用しないで下さい。
- ③未使用時や、7,ベルト交換時は、必ず本機への空気の供給を止めて、コンプレッサーから取り外して下さい。
- ④本機を人に向けて使用しないで下さい。
- ⑤回転中に、7,ベルトや回転部分に手を触れないで下さい。又、使用後直ぐに、7,ベルトや使用物に触れないで下さい。

△注意(この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。)

- ①本機は、車のボデーやパテを研磨する機器です。その他の用途には使用しないで下さい。
- ②作業に適した服装、安全眼鏡、マスク、耳栓等を着用して作業を行なって下さい。
- ③作業関係者以外は、作業する場所に近付けないで下さい。
- ④始動レバーを故意にロックさせて、回転させたまま放置しないで下さい。
- ⑤1,プーリーブラケットを、13,ガードボデーに押し込んだまま使用しないで下さい。
- ⑥14, テンションバーを押して、1, プーリーブラケットのロックを解除する時は、指等を詰めない様に注意して下さい。

3, 部品分解図



品番	部品名称	品番	部品名称	品番	部品名称
1	プーリーブラケット	1 0	滑走プレート	2 7	ブレード
1 A	セットネジ	1 1	六角ボルト	2 8	ローター
1 B	スプリング	1 2	ダストカバー	2 9	始動レバー
1 C	ネジ	1 3	ガードボデー	3 0	レバーピン
2	プーリーブラケット	1 4	テンションバー	3 1	バルブボデー
2 A	アイドルプーリー	1 5	スプリング	3 2	Oリング
2 B	ボールベアリング	1 6	レバーピン	3 3	Oリング
2 C	ネジ	1 7	レバーピン	3 4	Oリング
2 D	スプリング	1 8	ハウジング	3 5	バルブステム
2 E	ボールベアリング	1 9	ベアリング	3 6	Oリング
3	スプリング	2 0	エンドプレートB	3 7	バルブスプリング
4	フィンガーパッド	2 1	スペーサー	3 8	ディフレクター
6	六角ボルト	2 2	キー	3 9	エアインレット
7	ベルト	2 3	キャップ	4 0	六角レンチ
8	ワッシャ	2 4	ボールベアリング	4 1	ロックピン
8 A	六角ボルト	2 5	エンドプレートA		
9	ドライブプーリー	2.6	シリンダー		